

人間の 多様性を理解し、 看護の奥深さを知る。



柴田 彩未
4学年次 岐阜県/大垣東高校出身



鈴木 千亜紗
3学年次 愛知県/豊田南高校出身



菅谷 夏希
4学年次 愛知県/名古屋西高校出身



竹内 優吾
4学年次 長野県/松本美須ヶ丘高校出身

教育のキーワードH.C.I.P

Humanity

豊かな人間性

人間尊重を基盤とした豊かな人間性

人を全人的に捉え、尊厳と権利を尊重し、健康と幸福を追求する能力を育成します。

Community

地域社会への貢献

社会と人々の暮らしや健康を支える地域性

社会の環境と地域で暮らす人々の多様な生活課題を理解し、健康増進に貢献できる能力を育成します。また、保健医療福祉の連携・協働のもと、看護の機能や役割を発揮できる能力を育成します。

Internationality

国際性

国内外の多様な文化と価値観を尊重する国際性

グローバルな視点を持ち、多様化する文化的背景や異なる価値観を理解し、多文化共生社会に貢献できる能力を育成します。

Professionalism

看護実践能力

社会の変化や多様な状況・場に対応できる看護実践能力

地域社会の健康課題から高度急性期医療に至る多様な状況に対応し、科学的根拠に基づく看護を実践できる基礎的能力を育成します。また、看護専門職者として主体的に研鑽を積み、生涯にわたり専門性を発展させていく能力を育成します。

どれだけ多くのことを知れば、理解できたと言えるだろうか。

どれだけ言葉を交わせば、心が通じ合えたと思えるだろうか。

どれだけ思いを積み重ねれば、信頼と呼べるだろうか。

看護の基本は、患者さん一人ひとりの生き方に寄り添い、課題を共に解決していくこと。

看護の対象が人である限り、多様な人間を理解するための学びに終わりはありません。

愛知医科大学看護学部では、人を深く理解し、看護に活かす力を育みます。

CONTENTS

ポリシー・メッセージ	03	大学病院	19	CAMPUS LIFE	25
SPECIALISTS VOICE		資格取得と万全のサポート体制	21	学びの施設	27
フライトナース	05	国際交流	22	クラブ&同好会・年間スケジュール	28
第一線で活躍する先輩たちの声・就職実績	07	大学院	23	在学生から見た看護学部	29
看護実践力を養う4年間の学び	09	看護実践研究センター	24	奨学制度・社会人等特別選抜	31
教養科目群	11			Q&A	32
専門基礎科目群	13			NAGAKUTE CITY GUIDE	33
看護学専門科目群	15			沿革・AMU NEWS	34
臨地実習	17				

学 是

ぐがんこうきゅう
具眼考究

「具眼」とは、江戸中期の画家で近年脚光を浴びている伊藤若冲の言葉として知られていますが、「確かな眼」、「見通す眼」、「眼力」、「慧眼」といった意味であり、医学的には「正しくみる」ことを意味します。「みる」とは「診る」、「看る」、「見る」、「観る」、「視る」のすべてを含み、個々の患者の正確な病態とともに生物学的、心理学的、経済的、社会的なすべての視点に立った包括的、全人的に患者を把握する感性を意味します。さらに卓越した研究・教育それに大学の正しい未来の方向性の洞察には「具眼」が必要です。「考究」とは、「具眼」によって得た神髄を深く考え、それに対して正しく対処して究めることを指します。

教育 理念

本学部は建学の精神、設置の主旨、学是に則り、人間尊重を基盤とした豊かな人間性(Humanity)、社会と人々の暮らしや健康を支える地域性(Community)、国内外の多様な文化と価値観を尊重する国際性(Internationality)、社会の変化や多様な状況・場に対応できる看護実践能力(Professionalism)、の4つをコア・コンセプトと位置づけ、看護の発展に貢献し続ける実践者を育成することを理念としています。

教育 目標

- 1) 人間尊重を基盤とした豊かな人間性(Humanity)
人を全人的に捉え、尊厳と権利を尊重し、健康と幸福を追求する能力を育成します。
- 2) 社会と人々の暮らしや健康を支える地域性(Community)
社会の環境と地域で暮らす人々の多様な生活課題を理解し、健康増進に貢献できる能力を育成します。また、保健医療福祉の連携・協働のもと、看護の機能や役割を發揮できる能力を育成します。
- 3) 国内外の多様な文化と価値観を尊重する国際性(Internationality)
グローバルな視点を持ち、多様化する文化的背景や異なる価値観を理解し、多文化共生社会に貢献できる能力を育成します。
- 4) 社会の変化や多様な状況・場に対応できる看護実践能力(Professionalism)
地域社会の健康課題から高度急性期医療に至る多様な状況に対応し、科学的根拠に基づく看護を実践できる基礎的能力を育成します。また、看護専門職者として主体的に研鑽を積み、生涯にわたり専門性を発展させていく能力を育成します。

理事長・学長メッセージ

看護学を通して未来へ向けたキャリアパスを描いてください。



祖父江 元 SOBUE Gen

1975年名古屋大学医学部卒業。1995年名古屋大学医学部神経内科教授。2001年名古屋大学総長補佐、2009年名古屋大学大学院医学系研究科長・医学部長、2015年名古屋大学大学院医学系研究科神経変性・認知症制御研究部特任教授、2018年学校法人愛知医科大学副理事長などを経て、2019年同理事長、2020年4月より現職。

新型コロナウイルス感染症は依然としてオミクロン株が猛威を振るっており、なかなか収束していない状況です。全力で対応を行いつつ、看護学の基本に根ざした教育を進めていきたいと思っています。

世の中は、少子高齢化が急速に進展してきており、これに伴って疾病構造が大きく変化しています。また一方では医療が高度先進化してきています。このような大きな変化に対して、医療や看護のあり方も大きく変化してきています。このような社会や医療の変化に対応できる医療人の育成が大きな課題であり、目標となっています。

愛知医科大学は1971年に設置が認可された後、1972年に医学部単科として建学され、2000年に看護学部を併設しました。この間多くの優秀な看護師・保健師を送り出し、医療界に貢献してきました。看護師国家試験及び保健師国家試験では高い合格率を維持しております。また大学院では高度実践看護師コースを設置し、専門看護師や診療看護師の育成など、より高い専門性をめざすスペシャリスト養成に努力を続けています。

愛知医科大学看護学部では、学ぶための環境が揃っています。熱意を持った優秀な教育陣、講義と演習・実習が連動した実践的な学習プログラム、高度先進医療を提供している愛知医科大学病院での実習、地域の介護施設、保健所、病院などでの実習、海外の提携大学(マハサラカム大学、ケース・ウェスタンリザーブ大学、オウル大学、サンディエゴ大学など)への短期交換留学など、基礎力とともに幅広い視野を養うための教育環境が揃っています。

看護は人の生から病気、さらに死に至る、人の生涯にかかわる仕事であり、それぞれの患者さんに寄り添い、ともに乗り越える力を養ってほしいと思います。これには知識とともに経験が必要で、生涯にわたって学ぶ姿勢を持ってほしいと思います。また一方看護師や保健師の進路は、最初に述べた社会の高齢化、疾病構造の変化、高度先進化に伴い大きく広がってきています。より良い看護や健康維持・増進に貢献する力が基本的に重要ですが、その中でも特に看護の専門性をめざすさまざまな資格が広がってきています。加えて地域医療、医療連携、公衆衛生、さらには治験コーディネーターなど領域が広がってきています。また今までは医師の仕事だったものが看護の領域に入ってきています。

私たちは皆さんの各々の個性にあった学びと経験の中で今後のキャリアパスの形成に向けた場と人のつながりを提供したいと思っています。

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学部のコア・コンセプト及び教育理念に基づき、所定の単位を修得し、以下の能力を身につけた学生に学士(看護学)の学位を授与する。

1. 人を全人的に捉え、生命の尊厳を重んじる豊かな感性と倫理観を身につけている。
2. 人々の暮らしを支え、地域社会の健康増進に貢献できる能力を身につけている。
3. 保健医療福祉のチームの一員として信頼関係を築き、連携・協働する能力を身につけている。
4. グローバル社会における看護の役割を理解し、異なる言語・文化背景に配慮した看護を実践できる能力を身につけている。
5. 看護専門職者として多様な状況に対応し、科学的根拠に基づく看護を実践できる基礎的な能力を身につけている。
6. 看護専門職者として専門性を自律的に探究し、継続的に向上させていく姿勢を身につけている。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

看護学部の教育理念である、人間尊重を基盤とした豊かな人間性(Humanity)、社会と人々の暮らしや健康を支える地域性(Community)、国内外の多様な文化と価値観を尊重する国際性(Internationality)、社会の変化や多様な状況・場に対応できる看護実践能力(Professionalism)の4つのコア・コンセプトに基づいて、人間を尊重し、多様化する社会に貢献できる人材を求めます。

1. 看護学を学ぶ上で必要な基礎的学習能力を備えている人
2. 物事を多面的・論理的に考察することができる人
3. 自分の考えを適切に表現し、わかりやすく伝えることができる人
4. 豊かな感性と探究心をもち未来を創造しようとする人
5. 看護職になるために主体的に学習する意思をもっている人
6. 人に関心をもち、多様な文化と価値観を尊重することができる人
7. コミュニケーションを大切にし、他者と協調できる人

本学看護学部が求める学生を受け入れるための入学者選抜は、次の方針により実施します。

- 1) 看護学部の課程で学び、看護専門職者を目指すために必要な基礎学力の到達度を確認します。学校推薦型選抜(公募制)では、基礎学力試験として国語、数学、英語の筆記試験を実施します。一般選抜では、国語・数学(いずれかを選択)、理科、英語の筆記試験を実施します。
- 2) 国語及び英語の筆記試験では、看護学部で学ぶために必要な思考力と表現力を評価します。社会人等特別選抜では小論文を課し、多面的・論理的な思考力と表現力を評価します。
- 3) 看護学を学ぶ意欲や自ら積極的に学ぶ学習姿勢、自分の考えを言語化し適切に表現できることを確認するために、一般選抜の出願では「志願理由書」の内容を評価します。学校推薦型選抜及び社会人等特別選抜の面接では看護学を学ぶ意欲や自ら積極的に学ぶ学習姿勢や多様な文化と価値観の尊重、コミュニケーション能力を重視します。

看護学部長メッセージ

多様な人々との繋がりのもと看護や健康に関する知をともに創造し発信しよう。



坂本 真理子 SAKAMOTO Mariko

地域・在宅看護学(看護学博士)
名古屋衛生局(当時)の保健師として勤務。青年海外協力隊にてマレーシアへ派遣。愛知県立看護大学(当時)を経て2000年より本学看護学部へ入職し、2011年より教授、2018年4月より現職。

2000年度に設立された愛知医科大学看護学部は2020年度に創立20周年を迎え、これまで愛知県を中心に多くの優秀な看護師・保健師を輩出し、今春20回生を送り出しました。

看護学部では設立以来、豊かな人間性(Humanity)、広い視野と国際感覚(Internationality)、地域社会への貢献(Community)を教育理念とした教育を行ってきました。2022年度からは、社会の変化や多様な状況・場に対応できる看護実践能力(Professionalism)が加わりました。社会の変化とともに、看護職に求められる役割は拡大し、活動場所も多様化してきています。社会の変化に対応できる高い専門性を持ち、幅広い分野で活躍できる人材を養成するために、看護学部では今後も挑戦を続けていきます。

看護学部は高度な医療を提供する大学病院に隣接し、臨床感を持って看護学を学ぶことができる、非常に恵まれた環境にあります。これまでの教育実践を通じて、大学病院の臨床指導者や学外の臨床指導者と協働した支援の仕組みを充実させてきました。医学部等との多職種連携協働教育(IPE)にも積極的に取り組んでいます。また、愛知医科大学が包括的提携を結んでいる長久手市、尾張旭市、北名古屋市の自治体との協働事業も盛んです。2022年度からのカリキュラムでは、これらの強みをフルに活かし、地域に密着した特徴ある看護学教育を展開しています。

看護学部は米国のケース・ウェスタン・リザーブ大学、フィンランドのオウル大学、タイ王国のマハサラカム大学、シンガポール国立大学など複数の海外の大学とも提携を結んでおり、短期交換留学制度など活発な交流を行っています。今後も国内外の多様な文化や価値観を理解し、視野を広げる機会として学生の皆さんに積極的に活用していただきたいと思っています。

また、卒業後も看護職としての学びを継続しキャリアアップにつなげる看護学研究科(修士課程)があります。看護学研究科には修士論文コースに加え、高度な看護実践家をめざす専門看護師コース・診療看護師コースを設置し、多くの看護職の皆さんに活用していただいております。

愛知医科大学看護学部は、多様な人々との繋がりを通じて学生の皆さんが知的好奇心をもち、看護職として必要な資質を育むことができる学舎です。学生の皆さんとともに、知を創造し、発信する、わくわくするような環境を創っていきたくと思っています。皆様のご入学を心よりお待ちしております。

救命救急のスペシャリスト フライトナース

愛知医科大学病院では、2002年にドクターヘリ事業を開始。

以来、救急処置を必要とする患者が発生した現場へ急行し、救命率の向上に貢献してきました。

ここでは、フライトナースとして活躍する汲田さんに話を聞きました。

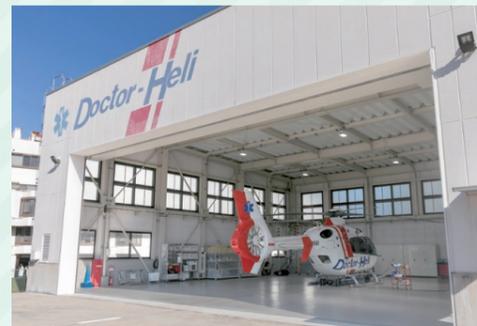


救命率の向上と、より多くの患者さんが
社会復帰できる看護をめざして。

KUMITA Ayana **汲田 紋奈**
第10回(2012年度)卒業 愛知医科大学病院勤務

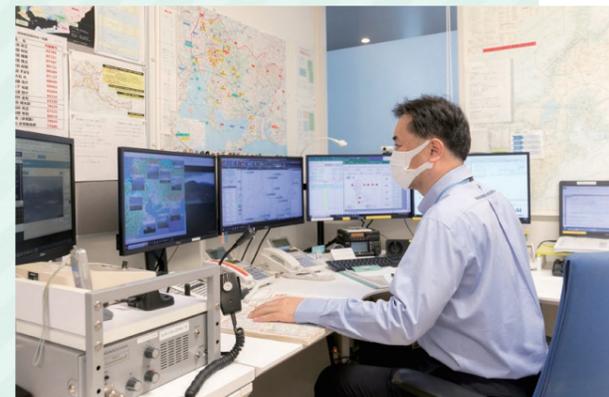
勤務中は、初療室で救急搬送されてきた患者さんの対応を行い、ドクターヘリの要請があれば5分以内に離陸。着陸後は、医師と協力して診療し、必要な処置を行います。ドクターヘリで対応する患者さんやご家族にとっては突然の出来事のため、不安や恐怖を感じているもの。そのため、それらを少しでも軽減できるような声掛けや配慮も大切です。患者さんは重篤な状態で入院するため、実際に患者さんの言葉を聞くことは少ないですが、EICU(救急集中治療室)勤務の際に、患者さんの状態が改善し、ご家族の方が喜んでいる様子を見ると嬉しく思います。今後はフライトナースとしての経験を積み重ねながら、プレホスピタル看護について学ぶとともに、集中治療での看護も深め、救命率の向上だけでなく予後を改善し、より多くの患者さんが社会復帰できるような看護に携わりたいです。

ドクターヘリの要請から出動まで



燃料の給油や 機体の整備

愛知医科大学病院には、ドクターヘリの格納庫があり、荒天時の機体保護や整備士が夜間に整備することができます。また、短時間で燃料を給油できる設備も備えられています。



出動件数

368件 ※2022年1月から2022年12月

ドクターヘリ

大学病院の高度救命救急センターでは、スタッフが24時間体制で待機し、高度な救命救急医療を可能にしています。2002年からは全国で4番目にドクターヘリ事業が開始されました。救命率の向上、後遺症障害の軽減を最大の目的にしたドクターヘリには、医師、操縦士、整備士とともに常にフライトナースが同乗し、1分1秒を争う緊迫した現場で活躍しています。本院には現在10名のフライトナースが在籍し、年間約450回程度の出動に対応しています。

出動指示

気象状況の変化や他の航空機の運航状況などを監視しながらドクターヘリの出動要請に備えるCS(Communication Specialist)。消防からの要請があれば、要請内容を聴取しながら運航クルーに出動を指示します。



ドクターヘリ出動

要請があったら5分以内に、操縦士、整備士、医師とともに離陸。上空のヘリ内で傷病者の状態を予測し、必要な処置、物品、搬送先病院について医師と相談しながら準備して現場へ向かいます。

フライトナースになるには

INOUE Yuta **井上 裕太**
第7回(2009年度)卒業 愛知医科大学病院勤務

入社当初は一般病棟で勤務し、その後、患者さんの急変時の対応ができるようになりたいと考えようになり、5年目の終わりに救急外来への配属を希望しました。異動後は、救急車やwalk inで来院する患者さんの対応を行っていく中で、フィジカルアセスメントやトリアージ、臨床推論について学んでいきました。今、フライトナースとして常に心がけているのは、コミュニケーションをしっかりとること。現場では医師だけでなく、運航スタッフ、救急隊の方々、患者さんの家族と協力していく必要があります。大変さを感じることもありますが、それ以上に周りのスタッフからたくさんの刺激を受け、常に新しい知識を得ることができること、また、向上心を持って働き続けられる環境にいることに喜びを感じています。



第一線で活躍する先輩たちの声

さまざまな現場の第一線で活躍している先輩たち。幅広い年代、多様な疾病、さまざまな健康レベルの人と関わり、看護を提供する卒業生の皆さんに、喜びや、やりがい、めざす姿などを聞きました。

就職・進学までの流れ



看護師資格を活かせる仕事

今後ますます活躍が期待される職種、看護師。看護の知識や技術を活かせる場所は多方面に広がっています。

- 大学病院
- クリニック・診療所
- 地域医療支援病院
- 保健所・保健センター
- 一般の病院
- 社会福祉施設
- 保育所
- 療養型の病院
- 訪問看護ステーション
- 地域包括支援センター
- 助産院
- 学校の保健室
- 企業
- 献血センター

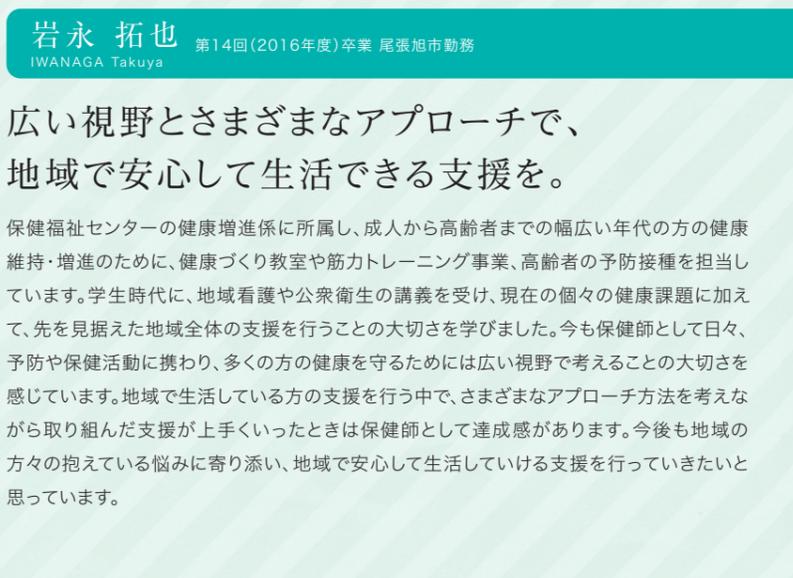


病棟
看護師

第17回(2019年度)卒業 愛知医科大学病院勤務 **中村 梨紗子**
NAKAMURA Risako

リハビリの成果や治療の効果を一番身近に感じられる喜び。

糖尿病内科や内分泌内科等を含む混合内科に勤務しています。糖尿病患者さんへの看護は、まず入院前の食生活や運動習慣の情報を収集し、次に退院後の目標設定を患者さんと一緒に考え、退院後も療養生活を継続できるように支援します。病棟では、検温やケアの際に短時間でもコミュニケーションを取るように心がけています。また、看護師が忙しそうにしてしまうと患者さんが訴えを我慢してしまうことがあるため、関わる時は患者さんに集中するように気をつけています。患者さんの入院生活で一番近くにいるのが病棟看護師。そのためリハビリの成果や治療の効果を身近に感じることができるとも言えます。看護師として3年目、今は後輩の業務をサポートできるよう心に余裕を持つとともに、アセスメント能力やマネジメント能力も高めていくことが目標です。



保健師

岩永 拓也 第14回(2016年度)卒業 尾張旭市勤務
IWANAGA Takuya

広い視野とさまざまなアプローチで、地域で安心して生活できる支援を。

保健福祉センターの健康増進係に所属し、成人から高齢者までの幅広い年代の方の健康維持・増進のために、健康づくり教室や筋力トレーニング事業、高齢者の予防接種を担当しています。学生時代に、地域看護や公衆衛生の講義を受け、現在の個々の健康課題に加えて、先を見据えた地域全体の支援を行うことの大切さを学びました。今も保健師として日々、予防や保健活動に携わり、多くの方の健康を守るためには広い視野で考えることの大切さを感じています。地域で生活している方の支援を行う中で、さまざまなアプローチ方法を考えながら取り組んだ支援が上手くいったときは保健師として達成感があります。今後も地域の方々の抱えている悩みに寄り添い、地域で安心して生活していける支援を行っていきたいと思っています。



手術室
看護師

第17回(2019年度)卒業 愛知医科大学病院勤務 **長谷川 文香**
HASEGAWA Ayaka

多職種とコミュニケーションを図り、チーム医療を実践。

患者さんが安全・安心に手術に臨めるよう、患者さんの立場に立って看護を行う手術室看護師。手術内容に合わせて器械を準備し、術中に適切なタイミングで器械を渡す「器械出し」と、手術全体のサポートを行い、術後に病棟看護師へ申し送りを行う「外回り」の役割があります。常に心がけているのはチーム医療の実践。医師や看護師はじめ多職種間で積極的にコミュニケーションを図っています。手術室で働くことで、さまざまな術式を覚え、自分が担当できる手術が増えてきました。また、長時間の手術や緊急手術後に医師から「ありがとう、お疲れ様」と声をかけられたときはやりがいを感じます。最近では、後輩看護師が増えていくにつれて指導する機会も多くなってきました。後輩への指導は、自分自身の勉強にもなるため、一緒に成長をめざしています。

就職実績 卒業生の主な進路(2018~2022年度)

看護師

- 愛知 愛知医科大学病院
名古屋大学医学部附属病院
名古屋大学医学部附属病院
藤田医科大学病院
藤田医科大学ばんだね病院
藤田医科大学岡崎医療センター
総合大雄会病院
トヨタ記念病院
名古屋大学医学部附属東部医療センター
名古屋大学医学部附属西部医療センター
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
江南厚生病院
安城更生病院
小牧市民病院
大同病院
名古屋記念病院
東尾張病院
名古屋徳洲会総合病院
あいち小児保健医療総合センター
一宮西病院
岡崎市民病院
春日井市民病院
名古屋立緑市民病院
八事病院
半田市立半田病院
偕行会城西病院
愛知県医療療育総合センター
足助病院
八千代病院
豊橋市民病院
聖霊病院
名城病院
名古屋医療センター
名古屋セントラル病院
あさい病院
協立総合病院
刈谷豊田総合病院

岐阜

- 岐阜大学医学部附属病院
岐阜県総合医療センター
大垣市民病院
大垣徳洲会病院
岐阜県立多治見病院

三重

- 三重大学医学部附属病院
藤田医科大学七葉記念病院
鈴鹿回生病院
鈴鹿中央総合病院
四日市羽津医療センター

静岡

- 浜松医科大学医学部附属病院
聖隷三方原病院
静岡市立市民病院

関東

- 北里大学北里研究所病院
東京医科歯科大学病院
日本医科大学付属病院
セコム医療システム
埼玉医科大学病院
防衛医科大学校病院
東京慈恵会医科大学附属第三病院
東京都立小児総合医療センター
神奈川県立こども医療センター
湘南鎌倉総合病院
柏厚生総合病院

関西

- 京都大学医学部附属病院
大阪大学医学部附属病院
兵庫医科大学病院
大阪赤十字病院

保健師

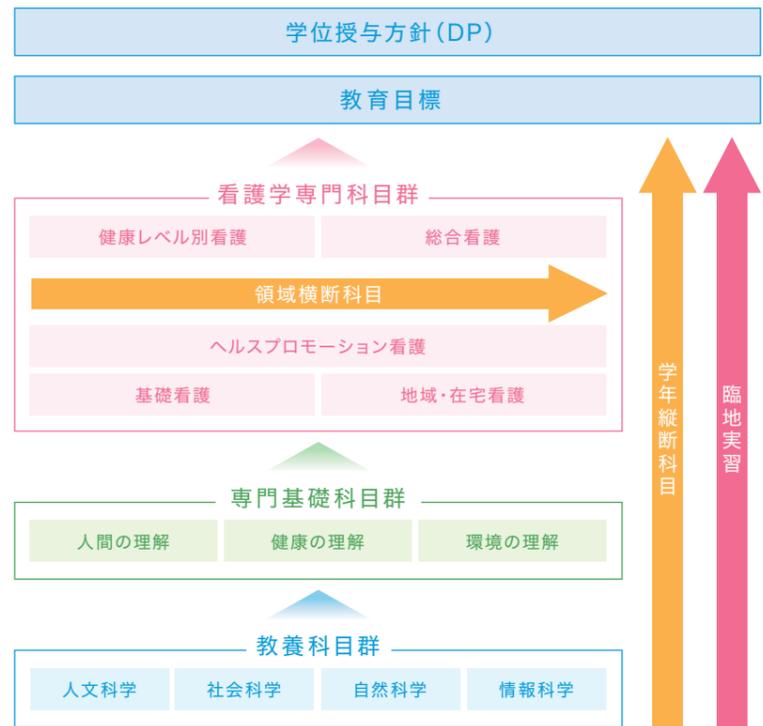
- 刈谷市
大府市
小牧市
知立市
瀬戸市
扶桑町
東京都千代田区
東京都中野区

進学

- 名古屋学芸大学別科助産学専攻
岐阜医療科学大学助産学専攻科
聖隷クリストファー大学助産学専攻科
広島国際大学助産学専攻科
熊本大学看護教諭特別別科
ユマニテク看護助産専門学校助産専攻科
人間環境大学大学院看護学研究科助産学分野
京都光華女子大学助産学専攻科
日本赤十字看護大学大学院看護学研究科国際保健助産学専攻
聖路加国際大学大学院看護学研究科看護学専攻
和歌山県立医科大学助産学専攻科
名古屋医専医療1年制学部保健師学科
聖バルナバ助産師学院

看護実践力を養う 4年間の学び

愛知医科大学がある長久手市は若い家族や高齢者、外国人など多様な人々の生活拠点として発展している地域です。地域の特性を活かして、1学年次から多様な世代、多様な場における人々の健康支援について学びます。また、特定機能病院であり、高度救命救急センターをもつ愛知医科大学病院の特徴をふまえて、段階的な学修を重ね、多様な状況に対応できる看護実践力の基盤をつくります。本学部の教育理念や学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)を達成する豊かな人間性・地域性・国際性と看護専門職者としての判断力を養う4年間です。



学年縦断科目 <災害看護学、チーム医療論(IPE)>

1学年次から4学年次までの学年を超えて、4年間で学修する災害看護や多職種連携・協働を学ぶ科目があります。学内外の保健医療福祉分野の大学生と学び合い、お互いの専門性を理解し、連携・協働をすることを学び、相互の理解を深めることをめざします。

領域横断科目 <生涯発達論、家族看護学>

看護の共通基盤となる家族看護や生涯発達に関する科目を、複数の専門領域が協働して講義のプログラムを作成することにより効果的な学修をめざします。

履修年次別授業科目構成表

- 必修科目(但し、赤文字は保健師課程のみ開講します。)
- 選択科目(但し、赤文字は保健師課程では必修となります。)
- 自由科目(但し、赤文字は保健師課程では必修となります。)

科目群	1 学年次		2 学年次		3 学年次		4 学年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
教養科目群 社会人としての豊かな人間性と幅広い教養を身につけます。	●国語表現法 ●英語I ●哲学 ●文学	●英語II ●教育学 ●音楽			●医療英語 ●手話 ●中国語 ●スペイン語 ●文化人類学 ●経済学 ●家族社会学			●憲法学
専門基礎科目群 専門職業人としての確かな基盤を築きます。	●心理学 ●人間学 ●形態機能学I ●運動の科学 ●体育実技	●形態機能学II ●生化学 ●感染・免疫学 ●病理学	●薬理学 ●病態治療学I ●病態治療学II ●疫学	●病態治療学III ●保健医療福祉行政論I	●社会福祉学			●保健医療福祉行政論II
看護学専門科目群 資質の高い看護を実践するための知識・技術を学びます。	●コミュニケーション論 ●看護学原論I ●ヘルスプロモーション論	●看護学原論II ●看護倫理 ●ヘルスアセスメント ●基礎看護技術I ●感染看護学I	●基礎看護技術II ●感染看護学II ●看護過程論	●公衆衛生看護学I ●学校看護学 ●産業看護学	●公衆衛生看護学II ●地域・在宅看護論I ●健康教育論	●地域・在宅看護論II ●保健指導論		●災害看護学(前学期に開講)
ヘルスプロモーション看護		●生涯発達論	●母性看護学I ●小児看護学I ●老年看護学I ●家族看護学		●成人看護学I ●精神看護学I			
健康レベル別看護			●母性看護学II ●小児看護学II ●老年看護学II		●成人看護学II ●成人看護学III ●精神看護学II ●クリティカルケア論 ●ターミナルケア論 ●リハビリテーションケア論			
総合看護	●教養ゼミナール				●看護研究方法論 ●国際看護学I ●卒業研究I	●実践看護英語 ●国際看護学I ●卒業研究I	●国際看護学II ●看護管理論	●卒業研究II
ヘルスプロモーション実習	●ヒューマニティ実習			●母性看護学実習I ●小児看護学実習I ●老年看護学実習				
基礎看護実習		●基礎看護学実習I	●基礎看護学実習II ●形態機能学実習	●コミュニティ実習				
健康レベル別実習						●成人看護学実習I ●成人看護学実習II ●精神看護学実習 ●母性看護学実習II ●小児看護学実習II		
アドバンスケア実習							●地域・在宅看護実習 ●クリティカルケア実習 ●プライマリケア実習	
統合実習								●統合看護実習
保健師課程実習						●公衆衛生看護学実習I	●公衆衛生看護学実習II	

臨地実習

講義や演習で得た知識や技術を活用し、対象者との関わりを体験しながら、職業倫理や職業観を体得していきます。

教養科目群

幅広い知識と教養を身につけ、
看護専門職者に欠かせない豊かな人間性と国際性を育む。

医療に携わる者に求められる人間性やグローバル社会に必要な国際性。それらを豊かに育むため、人文科学、社会科学、自然科学、情報科学の4分野を幅広く学んでいきます。社会の一員として必要な知識と教養を身につけていくことは、よりよき看護専門職者になるための基礎をつくっていくこととなります。人文科学や社会科学を学ぶことは、人の多様性や社会の仕組みを理解することにつながり、自然科学や情報科学を学ぶことは、論理的な思考力や情報の分析能力を養うことにつながります。そうした学びのなかで得られた知識や態度は、豊かな人間性を育む助けとなります。



人文科学

人の文化的な活動を、看護の視点からとらえます。

人文科学とは、哲学・文学・語学など、人類の文化全般に関する学問を指します。どの科目も知識を学ぶだけでなく、看護という視点からアプローチして、一般的な講義とは異なる興味深い内容を展開していきます。

国語表現法	英語I・II	哲学	文学	教育学
音楽	医療英語	手話	中国語	スペイン語

社会科学

現代社会への関心を高め、洞察力や論理力を養います。

社会生活から生じる、経済・法律などの現象について研究する学問です。生活する上で当たり前と感じていた社会現象を、改めて概念的に捉えることで、問題意識と自分なりの理念を持つことができるでしょう。

文化人類学	家族社会学	経済学	憲法学
-------	-------	-----	-----

自然科学

自然現象の基本原理を探り、知的に思考する力を育てます。

実験・観察・数理の概念による自然科学は、看護学や医学との関わりが深い学問です。例えば統計学や生命科学、物理学などに見られる法則は、診断や治療に応用されています。ここではコンピュータの活用とともに、自然科学を多面的に学びます。

数学	生命科学	化学	物理学	統計学
----	------	----	-----	-----

情報科学

情報セキュリティの確保を理解し、適切な情報活用能力、情報の信頼性を判断できる力を養います。

情報化によって医療・看護に何がもたらされるかに着目し、情報機器の仕組みから、医療情報システム利用におけるデータの管理、データの利活用のための看護職に必要なICT(情報通信技術)の知識やスキル、情報倫理について学びます。

情報科学I・II



Student's Voice

上馬場 梓
UEBABA Azusa
2学年次 愛知県/旭野高校出身

患者さんの安全を守り、
最適な医療を提供できる看護師に。

「情報科学」では、WordやExcelの扱いをはじめ、情報の有効活用や安全性の確保について学びます。また、医療ミスの危険性も学ぶことで、情報の取り扱いにはより一層気をつけるようになりました。現在の医療現場では電子カルテが主流です。パソコンの扱い方を学ぶことは、作業の効率化だけでなく、情報の正しい読み取りとともに患者さんの安全を守ることもつながります。今後、医療の世界は益々進歩していくでしょう。そうした進歩に合わせて患者さんに最適な医療を提供できる看護師に、また、数値だけに捉われず患者さん本人をしっかり見ることができるとなりたいと思っています。



Teacher's Voice

幅広い知識の習得の先にある
豊かな人間性と考える力を身につける。

よりよい看護職者となるためには、まずよりよい社会人であるべきという考えのもと、教養科目群では社会の一員として求められる知識と教養を身につけていきます。人類が積み上げてきた知の体系を幅広く学ぶことは、豊かな人間性を育むための礎ともなります。知識を得ることはもちろんですが、私が重視しているのは、それらの知識を自由自在に活用する力、つまり「考える力」を身につけること。実際の社会では、未知の問題に数多く遭遇することになります。そのようなときに解決の糸口を与えてくれるのが、この考える力なのです。学生たちには、どんなことにも好奇心を持って取り組み、広く深く理解し、次なる学びへと活かしてくれることを期待しています。

近藤 真治 教授
KONDO Shinji



医療英語
1990年ミシガン州立大学大学院コミュニケーション研究科修士課程修了。岐阜経済大学専任講師、福井大学医学部助教、同教授を経て、2011年より本学看護学部教授。

専門基礎科目群

人への理解を深めることで、
専門的な看護を修得するための基礎をつくる。

看護とは、常に人と向き合う仕事。だからこそ、人への深い理解が欠かせません。専門基礎科目群では、教養科目群で深めた知識と教養をもとに、看護学の基礎となる人間理解に努めます。人という存在を「人間・健康・環境・看護」といった4つの概念で捉えることは、看護の対象となる患者さんへの理解につながり、より心のこもった温かい対応をするための力となるのです。さらに身体の構造、疾病の原因や成り立ち、治療方法といった看護に必要な医療の基礎知識を学び、多面的に健康へのアプローチなどを理解することで、より専門的な看護の知識と技術を修得する基礎を築いていきます。



人間の理解

まっすぐ向き合うために、人を深く理解します。

人間理解には、身体と精神、社会福祉の面から見識を深めていく必要があります。身体面からは、実際に看護の現場で必須となる解剖学的知識や、生命維持と運動のメカニズムを修得します。精神面からは、心理学、社会学の視点で、グループワークやディスカッションを通して深く理解します。また、社会福祉の基本的知識を体系的に修得します。

心理学 人間学 形態機能学I・II 生化学 社会福祉学

健康の理解

疾病の成り立ちと回復を学び、健康について考えます。

健康について理解するとともに、その健康を妨げる疾病の成り立ちと回復の促進を理解します。将来、看護職者として患者さんの援助をするために必要な、各診療科ごとにみた疾病の状態や診断、治療方法を習得します。また、薬物・感染・栄養といった観点からの保健活動について知り、健康を保つことの大切さを考えます。

運動の科学 体育実技 感染・免疫学 病理学 薬理学
病態治療学I~III

環境の理解

地球環境や社会環境と健康の関わりを知ります。

よりよい環境を守ることは、今や現代人の使命ともいえるべき問題です。とりわけ健康を保つためには、周りを取り巻く環境との関係が大きく影響することを理解します。そして、たとえば学生にとっては学校、職業人にとっては職場というように、環境を理想に近づけるため、保健・医療・福祉の領域を越えた提案力を持って行動できる能力を養います。

栄養学 環境保健学 公衆衛生学 疫学 保健医療福祉行政論I・II



Student's Voice

狩野 心温

KARINO Shion
3学年次 岐阜県 / 帝京大学可見高校出身

薬の効果や副作用を学び、
利点や危険性まできちんと理解する。

病気に対する薬の効果や副作用について学ぶ「臨床薬理学*」。薬の名前を暗記するのではなく、どのような作用があるのかをきちんと理解することで、利点や危険を考えられるようになりました。特に授業では、自ら考えて答える時間が設けられるため、理解をより深めることができます。現場へ出たときには、患者さんを副作用で危険にさらすことのないよう未然に防ぎ、薬への不安を減らして安心を与えられることに役立つ学びだと思います。将来は、患者さんの病気やけがに対するケアだけを行うのではなく、不安な気持ちに寄り添い、確かな技術と心の温かさで安心してもらえるような看護職者をめざします。

※現在の科目名称は、「薬理学」



Teacher's Voice

あなたの優しさを実現するために、
真剣に基礎医学を学ぼう。

三浦 裕次 教授(医学博士)
MIURA Yuji

人体の正常な構造と機能、病気の成り立ち、それに基づいた診断と治療を学びます。この正確な知識や技術に裏打ちされてはじめて、昨今の高度化した検査や多岐にわたる治療を受ける、困難や苦しみに直面した患者に寄り添うことができるのです。どんなに優しい気持ちを持っていても気持ちだけでは看護を実践することはできません。看護の『看』という字は、「手」と「目」という2つの漢字でできています。いかに医療機器が発達し手間を省かせてとしても、看護の原点である“温かい手”と“優しいまなざし”を忘れないでほしいと思っています。このようなあなたの愛を実現するために、大切な基礎医学をみなで手を携えてしっかり修得していきましょう。



病態機能学
1999年金沢大学大学院修了後、石川県立中央病院血液免疫内科に勤務。ジョンズ・ホプキンス大学医学部研究員、米国立衛生研究所(NIH)職員を経て、2008年より本学看護学部教授。

看護学専門科目群

看護の知識の修得と実践の積み重ねにより
プロフェッショナルな実践力を高めていく。

看護学専門科目群では、科学的根拠に基づく質の高い看護を提供するために必要な専門知識と技術を修得します。積み重ねてきた教養科目群、専門基礎科目群の学びが、看護学専門科目群の学びを深め、看護職者としての実践力を高めていきます。看護の対象となる人々の暮らしから健康レベルに応じた看護活動や、高度急性期医療に対応する看護実践能力、研究者の育成を視野に入れた総合的な看護を幅広く学ぶことで、生涯にわたり学び続けていける力を築いていきます。



Student's Voice

鈴木 ほのか
SUZUKI Honoka
4学年次 愛知県/瑞陵高校出身

生活の背景や環境を捉えた看護が
患者さんの希望する生活につながる。

「在宅看護学援助論」は、住み慣れた地域で助け合う地域包括ケアシステムの構築・推進を念頭に学ぶ科目です。地域で生活する人々と家族を理解し、自宅や自宅に代わる生活のさまざまな場で、対象者とその家族の暮らしを支える看護について学びます。この科目の魅力は、対象者の生活を直接見ることができる点。病院という環境下では難しいけれど、自宅で暮らすからこそ、社会資源を生かしながら対象者の希望に沿った生活ができるような看護を提供できることを学びました。患者さんの生活背景をイメージしやすくなり、将来、看護師として働く際に、患者さんの生活環境を捉える力も身についたと思います。

※現在の科目名称は、「地域・在宅看護論II」



基礎看護

人間理解に基づいて、主体的に看護を理解します。

看護の目的や対象、方法について本質的に理解することをめざします。倫理的な配慮に基づいた、安全で快適な看護技術を修得し、患者さんとの良好な人間関係を形成する能力を磨きます。

コミュニケーション論	看護学原論I・II	看護倫理	ヘルスアセスメント	基礎看護技術I・II
感染看護学I・II	看護過程論			

地域・在宅看護

地域における看護実践を継続的に学びます。

1学年次生では地域で暮らす人の多様性を、2学年次生では地域における健康を支える活動を学修します。4学年次生では医療を必要として地域や在宅で暮らす人と家族を対象にする看護を学びます。

ヘルスプロモーション論	公衆衛生看護学I・II	学校看護学	産業看護学	地域・在宅看護論I・II
健康教育論	保健指導論	災害看護学		

ヘルスプロモーション看護

健康な発達を見守り、促進する看護を学びます。

地域で生活をする子どもや子どもを産み育てる家族、高齢者の身体的・心理的特徴や発達を理解し、健康を高めるための看護を学びます。

生涯発達論	母性看護学I	小児看護学I	老年看護学I	家族看護学
-------	--------	--------	--------	-------

健康レベル別看護

さまざまな健康レベルにおける看護方法を学びます。

病院での治療とその回復段階における患者さんへの援助、施設または在宅でヘルスクアを必要とする生活者とその家族など、健康レベルに応じた看護実践の必要性を学びます。

成人看護学I~III	精神看護学I・II	母性看護学II	小児看護学II	老年看護学II
クリティカルケア論	ターミナルケア論	リハビリテーションケア論		

総合看護

学びの集大成として、看護の専門性を究めます。

これまでの学びの集大成として、総合的な看護実践能力の修得と研究に取り組みます。自らの学習課題を明らかにして、特定の看護領域を深く学ぶことで、卒業後の進路についても考えていきます。

教養ゼミナール	看護研究方法論	実践看護英語	国際看護学I・II	卒業研究I・II
看護管理論	チーム医療論(IPE)			

Teacher's Voice

多様でリアルな関わりを通して、
看護実践力を体験的に身につけよう。

看護はヘルスクア活動の一部であり、ヘルスクアの基盤となる健康科学の一つが看護学です。看護の対象は、全てのライフステージを生きる人々であり、看護は、人々が健康を保持、増進、回復しようと努める過程に直接あるいは間接的に関わります。「患者中心の看護」と表現されますが、中心とは主役ということであり、人々が自律的に健康問題に取り組めるよう、生命の維持はもちろん生活者としてその人らしい生き方を支援します。看護学専門科目群では、科学的根拠に基づく観察力、判断力、問題解決能力、基礎的な看護技術を修得し、さらに実習では一人ひとりの価値感や信念、思いを尊重した看護実践を実社会で体験的に学びます。多様な場で学生、教員、さまざまな専門職とのリアルな関わりを通して、自分を育てていきましょう。

荻野 朋子 准教授
OGINO Tomoko

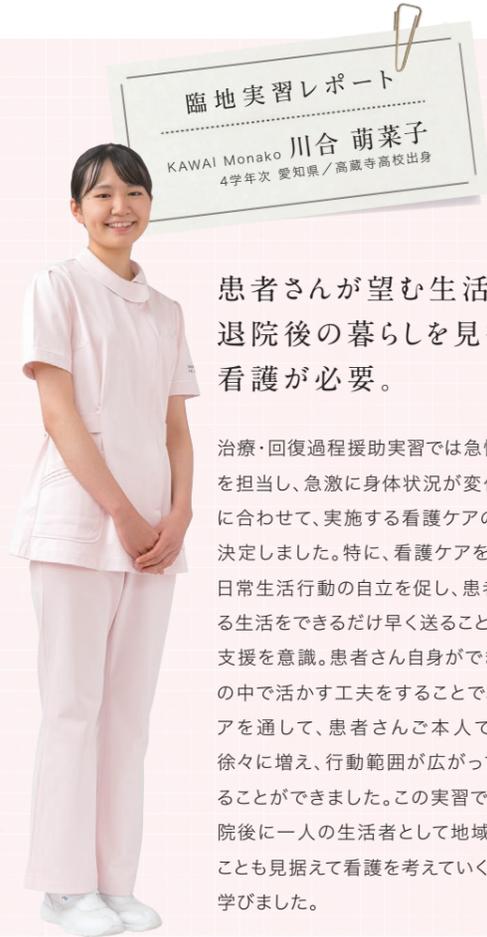


老年看護学
2016年4月本学看護学部准教授として着任。主に生涯発達論、老年看護学I、老年看護学II、老年看護学実習を担当。卒業研究I・IIでは、学生と共に高齢者や家族、超高齢社会が抱える課題について多様な視点から取り組んでいます。

臨地実習

多様な場での看護を積み重ね実践力を育む。

実習では、これまで学んだ知識や技術をもとに、実際の看護実践を積み重ねていきます。まずは、対象者の状態や思いを受けとめ、理解しようとする姿勢・態度が大切です。また、保健医療福祉チームの一員として連携・協働を学びます。病院や地域の多様な場での実習を通して、対象者の生活の場の特性に応じて、柔軟に対応できる看護実践能力を育てていきます。



臨地実習レポート
KAWAI Monako 川合 萌菜子
4学年次 愛知県 / 高蔵寺高校出身

患者さんが望む生活や退院後の暮らしを見据えた看護が必要。

治療・回復過程援助実習では急性期の患者さんを担当し、急激に身体状況が変化する患者さんに合わせて、実施する看護ケアの内容や方法を決定しました。特に、看護ケアを考える際には、日常生活行動の自立を促し、患者さんが希望する生活をできるだけ早く送ることができるような支援を意識。患者さん自身ができる動作をケアの中で活かす工夫をすることで、実際に看護ケアを通して、患者さんご本人でできる動作が徐々に増え、行動範囲が広がっていく様子を見ることができました。この実習で、患者さんが退院後に一人の生活者として地域で暮らしていくことも見据えて看護を考えていくことの重要性を学びました。



8:30 大学到着

学内のロッカーで着替えて病院へ向かうので、通学もいつも通り。昼休憩も大学へ戻ってきて慣れた場所で休憩をとることができます。



大学病院まで徒歩3分!

9:00 午前の実習開始

最初に実習指導者や担当の先生に一日の行動計画を伝え、受けもつ患者さんの状態に合わせて看護を実施します。

- 体温、脈拍、血圧等のバイタルサインを測定
- 検査や手術後の患者さんの観察
- 全身清拭やシャワーの介助、排泄ケアなどの実施
- 看護計画に従って提供した看護を実習指導者へ報告

12:00 昼休憩

13:00 午後の実習開始

決められたテーマやグループで話し合いたいことなどについて意見交換します。カンファレンス(情報共有や共通理解を図る打合せ)を行うことで、質の高い、統一した看護を提供します。



愛知医科大学病院でアルバイトができます!

病院で働く経験に加え、普段の実習では分からない夜勤帯の看護師の仕事の一端を知ることができます。将来一緒に働く他職種の理解や交友関係を広げることにもつながり、アルバイトで得た経験を実習に活かせるメリットもあります。

学内実習

先生に気軽に相談できるので、実習で感じる知識不足による不安を解消できます。研究室で直接指導してくださることもあります。



先生に相談ができるから安心!

16:00 実習終了

着替えた後は、学内の図書館でレポートを作成したり、病気や看護ケアについて調べたりします。



図書館が近くとても便利!

実習内容

実習は1学年次から4学年次まで、学びの進度に応じて段階に分かれています。各段階にあるそれぞれの実習単位を修得することで、次の段階に進むことができ、看護実践能力を育てていきます。実習内容は、次の6つに分けられます。

ヘルスプロモーション実習

人々が自らの健康をコントロールし、改善できるようにするプロセスであるヘルスプロモーションの学びを重視します。1学年次前学期の「ヒューマンティ実習」では、地域のさまざまな生活の場に出向いてそこで暮らす人々と交流することで、人間理解を深めます。2学年次の「コミュニティ実習」では、地域のヘルスプロモーション活動に参加して、人々が自らの健康を改善するために必要な支援を考え実践することをめざします。また、地域で生活する妊産婦と関わる「母性看護学実習」、地域で生活する子どもと関わる「小児看護学実習」、地域で生活する高齢者と関わる「老年看護学実習」を通して、成長発達に応じたヘルスプロモーションを学びます。

基礎看護実習

ヒューマンケアの基本に関する実践能力を育み、根拠に基づいた看護を実践する能力を身につけることをめざします。1学年次後学期の「基礎看護学実習Ⅰ」では、病院に入院している人とのコミュニケーションを通して、生活者としてのその人を理解することを学びます。2学年次前学期の「形態機能学実習」では、解剖実習に参加することで、人の身体の構造と機能を日常生活行動の視点から考えます。また、「基礎看護学実習Ⅱ」では、入院している人と関係性を築いて、その人に必要な看護を根拠を基に考えて実践します。

健康レベル別実習

人々の健康レベルに応じた看護を学び、さまざまな場においてチームでケアを行うための実践能力を身につけることをめざします。3学年次後学期の「成人看護学実習Ⅰ」では、健康状態の急激な変化が対象者に及ぼす影響について理解し、回復力を最大限にする看護について学びます。「成人看護学実習Ⅱ」では、慢性的の病いを持つ人や終末期にある人のQOLの向上をめざす看護について学びます。「精神看護学実習」では、精神健康上の課題を持つ人を理解し援助することを学びます。「母性看護学実習Ⅱ」では、妊娠・出産を通して、母子の健康のための看護について学びます。「小児看護学実習Ⅱ」では、病気や治療により入院が必要な子どもと家族を支える看護について学びます。

アドバンスケア実習

特定の健康課題に対応する看護実践能力を身につけることをめざします。4学年次前学期の「地域・在宅看護実習」では、自宅や自宅に代わる生活の場で、社会生活者と家族のQOL向上を支える在宅看護援助を学びます。「クリティカルケア実習」では、生命の危機的状況にある対象者への看護について学びます。「プライマリケア実習」では、医療機関における地域連携体制の構築に関わる看護活動を学びます。

統合実習

看護学実習の最終段階の実習です。4学年次後学期の「統合看護実習」では、4年間の学びの統合を図り、課題を探索するプロセスを通して、看護活動の場において、自己の看護能力の開発に向けて学び続ける姿勢や課題探索能力の基盤を身につけます。

保健師課程実習

保健師課程では、地域で生活する個人・家族・集団の対象となる人々の健康課題に対応できる、公衆衛生看護活動について学びます。3学年次後学期の「公衆衛生看護学実習Ⅰ」では、主に市町村保健センターでの実習を行います。4学年次前学期の「公衆衛生看護学実習Ⅱ」では、市町村保健センターの実習を基盤に、県の保健所、事業所、学校などでの実習を行います。

愛知医科大学病院以外の主な実習先 ※一例です

- 愛知医科大学メディカルセンター
- 長久手市保育園
- 長久手市小・中学校
- 白山リハビリテーション病院
- 熱田リハビリテーション病院
- 介護老人保健施設葵の園・長久手
- 名東老人保健施設
- 介護老人保健施設ジョイフル名駅
- 瀬戸みどりのまち病院デイケア
- (有)ハートフルハウス
- (社福)愛知たいようの杜
- 長久手市社会福祉協議会
- 尾張旭市社会福祉協議会
- 長久手市健康福祉部長寿課
- 陽だまりこども園
- 図書館おかもとマタニティークリニック
- 八事病院
- もりやま総合心療病院
- すずかけクリニック
- 終訪問看護ステーション
- とも訪問看護ステーション
- かしのき訪問看護ステーション
- れんげ訪問看護ステーション
- 訪問看護ステーションパウ
- ユウ訪問看護ステーション
- 愛知県瀬戸保健所
- 愛知県清須保健所
- 愛知県江南保健所
- 愛知県新城保健所
- 愛知県立長久手高等学校



診療科一覧

消化管内科	心臓外科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
肝胆膵内科	血管外科	放射線科
循環器内科	呼吸器外科	麻酔科
呼吸器・アレルギー内科	乳腺・内分泌外科	総合診療科
内分泌・代謝内科	腎移植外科	形成外科
神経内科	脳神経外科	救命救急科
腎臓・リウマチ膠原病内科	整形外科	リハビリテーション科
血液内科	皮膚科	睡眠科
糖尿病内科	泌尿器科	感染症科
精神神経科	産科・婦人科	病理診断科
小児科	眼科	疼痛緩和外科
消化器外科	眼形成・眼窩・涙道外科	歯科口腔外科

中央診療部門等一覧

中央臨床検査部	細胞治療センター	ゲノム医療センター
病院病理部	臨床腫瘍センター	パーキンソン病総合治療センター
中央放射線部	緩和ケアセンター	炎症性腸疾患センター
中央手術部	糖尿病センター	頭蓋底外科センター
リハビリテーション部	周術期集中治療部	腹部ヘルニアセンター
高度救命救急センター	こころのケアセンター	NP部
救急診療部	脊椎脊髄センター	病院経営企画室
総合腎臓病センター	臨床研究支援センター	医療安全管理室
輸血部	プライマリケアセンター	医療連携センター
中央材料部	総合物流センター	がんセンター
臨床工学部	医療福祉相談部	卒後臨床研修センター
睡眠医療センター	先制・統合医療包括センター	医療情報部
いたみセンター	栄養治療支援センター	薬剤部
内視鏡センター	人工関節センター	看護部
周産期母子医療センター	スポーツ医学センター	病院事務部
栄養部	てんかんセンター	医事管理部
感染制御部	脳血管内治療センター	
脳卒中センター	造血細胞移植センター	

※各科・各部の名称などは2023年2月現在のものです。
詳細については、愛知医科大学病院ホームページをご覧ください。 <https://www.aichi-med-u.ac.jp/hospital/>

最先端の現場から学ぶ

愛知医科大学病院

高度医療を提供する特定機能病院である愛知医科大学病院。環境に配慮して建てられた病院は、高度専門医療機能や救急医療機能のさらなる強化・充実などを実現。地域の高度化・多様化する医療ニーズに対応できる医療体制を整えています。看護学部と大学病院看護部は積極的な人材交流を行う、看護連携型ユニフィケーション事業を推進しています。

外来患者数

1日平均 **2,627**名

入院患者数

1日平均 **702**名

※いずれも2022年度実績



大学と病院が連携 看護連携型ユニフィケーション

看護学部と病院の看護部は2021年度より、継続教育の充実に焦点を当てた「看護連携型ユニフィケーション推進事業」を開始。基礎教育と臨床教育を活性化し、質の高い看護職者の養成および病院看護部のキャリア開発を推進しています。学生にとっては、臨床指導者から肯定的なフィードバックや建設的なアドバイスを受けることにより、今後の学修の動機付けや将来への準備性を高める貴重な体験学習となっています。



災害に強い病院 基幹災害拠点病院

2011年3月東日本大震災、2016年4月熊本地震、2018年9月北海道胆振東部地震、2020年2月新型コロナウイルス対応など、愛知医科大学病院DMAT（災害派遣医療チーム）は、災害が発生するたびにいち早く現地に派遣されています。愛知医科大学病院は、南海トラフ巨大地震が想定される中、際立った災害対応力が求められる基幹災害拠点病院として、この地区の中心的な役割を担うことが期待されています。



24時間対応可能な 高度救命救急センター

重篤な患者さんを受け入れる高度救命救急センター。スタッフが24時間体制で待機し、複数の診療科領域にわたる重症な救急患者に対し、高度な医療を総合的に提供します。また、大規模災害が発生した場合、本センターが大学病院の中核として機能。さらに薬毒物分析センターも併設されており、バイオテロが発生した場合、使用された薬品の解析も行い、地域医療の重要な役割を担っています。



小児科外来待合壁面

色鮮やかな壁画で埋め尽くされた待合壁面。子どもたちを癒し、楽しませることで、診療・治療への不安を和らげます。



手術室

血管撮影装置と手術用寝台、手術支援機器、周辺設備などを統合したハイブリッド手術室を設置。低侵襲で高度な治療が可能です。



高精度放射線治療装置 (TrueBeam STx)

がんをピンポイントに照射する定位放射線治療や強度変調放射線治療、画像誘導放射線治療を短時間かつ高精度で行うことができます。

愛知医科大学メディカルセンター

愛知医科大学メディカルセンターは愛知医科大学の分院です。急性期から回復期、慢性期までのケアミックス病院として、岡崎市、豊田市をはじめとする地域の医療を守っています。大学分院ならではの専門性の高い医療を展開し、医学部生、看護学部生の研修はもちろん、研修医・専攻医等の修練にも活用しています。



〒444-2148 愛知県岡崎市仁木町字川越17番地33
TEL:0564-66-2811
<https://www.aichi-med-u.ac.jp/medicalcenter/>

資格取得と万全のサポート体制

国家試験合格に向けて
強力にバックアップ。

スペシャリストとしての証であり、自分の未来への選択肢でもある資格。本学では、資格を取得するための国家試験に全員が合格できるよう万全の支援体制を整えています。

資格取得 本学で取得できる国家試験受験資格

看護師 国家試験受験資格

療養の援助や診療の補助等を行う国家資格です。主な就職先は病院や診療所ですが、訪問看護ステーション、老人保健施設、福祉施設、海外での看護活動など幅広い分野で活躍できます。

保健師 国家試験受験資格

※2017年度入学生から選択者枠が15名になりました。

健康の維持管理、回復を指導する国家資格です。保健センター等で乳幼児健康診査等の母子保健活動、住民の健康相談を行います。地域包括支援センターでは、高齢者に対する介護予防サービスのマネジメント、総合相談・支援を担っています。

■保健師国家試験合格者が申請により取得できる資格

養護教諭二種免許

養護教諭は児童・生徒の心身の健康管理と学校の保健指導の担い手です。身体上の問題を持つ児童・生徒ばかりでなく、心や精神を病んだ児童・生徒たちが抱える問題をやさしく受け止め、励ましていきます。

※所定の科目を履修し、単位を修得する必要があります。

第一種衛生管理者免許

衛生管理者免許とは労働安全衛生法に基づく国家資格です。常時50人以上の労働者を使用する事業場で労働者の健康の管理確保と快適な職場環境づくりを専門家の立場から立案・実施していきます。

■近年の国家試験結果

	看護師						保健師					
	全体		新卒		既卒		全体		新卒		既卒	
	合格者/受験者	合格率	合格者/受験者	合格率	合格者/受験者	合格率	合格者/受験者	合格率	合格者/受験者	合格率	合格者/受験者	合格率
2023年	95 / 95	100%	95 / 95	100%	0 / 0	-	15 / 15	100%	15 / 15	100%	0 / 0	-
2022年	105 / 106	99.1%	105 / 105	100%	0 / 1	0%	15 / 15	100%	15 / 15	100%	0 / 0	-
2021年	101 / 102	99%	101 / 102	99%	0 / 0	-	15 / 16	93.8%	15 / 15	100%	0 / 1	0%
2020年	95 / 95	100%	95 / 95	100%	0 / 0	-	29 / 30	96.7%	29 / 29	100%	0 / 1	0%

万全のサポート体制

国家試験対策

専門の講師を招いて実施する国家試験対策講座のほか、模擬試験の実施、医心館グループ学習室が割り当てられるなど、国家試験対策におけるサポートが充実しています。

臨床教授制度

大学病院の看護部と提携した「臨床教授制度」により、学生たちは、大学病院での実習や大学病院に在籍する卒業生から丁寧な指導や教育を受けることができ、豊かな人間性と確かな看護実践能力を持った看護職者へ成長できます。

指導講座制度・アドバイザー制度

学生の修学や学生生活について指導助言し、大学生生活の向上を図ることを目的に、各学年次の学生7~8名に対し1名の教員をアドバイザーとして置いています。また、学年単位で行うことが望ましい学生生活上の連絡指導や父母との連携・懇談を行うために、各学年に1名の学年主任と2名の副主任を置くことで、安心して学習に取り組む環境を提供しています。

就職ガイダンス

2・3学年次に就職試験に向けたガイダンスを実施しています。履歴書の書き方や、面接のコツ、言葉遣いなどを丁寧に指導します。

進路懇談会

本学を卒業し、看護師、保健師、助産師として活躍している先輩を招いて、実際に働いてみた感想や進路の決め方などの実体験を、気兼ねない雰囲気の中で聞くことができます。

学生相談室

大学生生活における悩みや課題が生じたときのために、本学では学生相談室を整備し、臨床心理士の資格を持った専門カウンセラーが相談・カウンセリングに応じています。

国際交流

詳しい情報はこちら▶



国内外の多様な文化と
価値観を尊重する国際性
(Internationality)。

本学の教育理念の1つである国際性を育むため、関連した授業科目のほか、学術協定を結んでいるアメリカ、タイ王国、シンガポール、フィンランドの大学との交流や学生の短期留学を実施しています。

提携大学

アメリカ合衆国 オハイオ州

ケース・ウェスタン・リザーブ大学

フランシス・ペイン・ボルトン看護学部

ケース・ウェスタン・リザーブ大学は、医学・看護学の分野における教育研究において米国内で高い評価を得ており、中でもフライトナーシングに関する分野では先進的な活動・研究が進められています。

アメリカ合衆国 カリフォルニア州

サンディエゴ大学

ハーン看護健康科学学部

米国において、特に多種多様な文化を持つサンディエゴにあるハーン看護健康科学学部は、南カリフォルニアやメキシコのヘルスケアシステムに関する研究で高い評価を受けています。

タイ王国

マハサラカム大学

看護学部

マハサラカム大学は、タイ東部の高等教育の中心を担う国立総合大学で、20の学部にて45,000人の学生が学んでいます。医療系に強い大学としても有名で、医学部、看護学部、薬学部、公衆衛生学部、獣医学部が互いに連携し、高いレベルの教育・研究を行っています。

シンガポール共和国

シンガポール国立大学

ヨン・ルー・リン医学部アリス・リー看護学科

シンガポール国立大学は、アジアのトップ校として教育・研究をリードするハイレベルな大学です。ヨン・ルー・リン医学部アリス・リー看護学科は、2016年に開設され、シミュレーションセンターや多職種連携教育などによる優秀な看護師を養成するための教育と科学的根拠を確立するための研究が行われています。

フィンランド

オウル大学

医学部健康科学センター／看護科学学科

福祉先進国フィンランドは、高齢者福祉や子育て施策など日本が抱える健康課題について多くの取り組みがなされています。

短期留学

アメリカ ケース・ウェスタン・リザーブ大学 フランシス・ペイン・ボルトン看護学部

春休みに実施する10日間の短期留学プログラムの中では、学部での講義・演習の聴講に加え、現地の学生とペアになって看護実習へ参加したり、がんセンターやホスピスなどの施設を見学するなど、米国の最先端の医療・看護に触れる貴重な経験ができます。

海外での新鮮な刺激が 学びのモチベーションに。

中村 遥香
NAKAMURA Haruka
第17回(2019年度)卒業
岐阜県/妻太高校出身



留学先のアメリカでは、日本と比べて在宅ケアの規模が大きく、病院との連携も十分に構築されていることにまず驚きました。また、印象的だったことは、ケース・ウェスタン・リザーブ大学の学生が主体的に地域に出て子どもたちの身体測定を行っていたことです。上級生が下級生を指導していることも新鮮で、リーダーシップ力の習得にもつながっているようでした。今回の留学で日本とアメリカの看護の違いを学ぶことができました。他国の学生との交流によって得た刺激が、勉強するモチベーションになっています。



マハサラカム大学 看護学部

9日間の短期留学プログラムの中で、大学やCitizen Schoolの講座の聴講や、村、郡、及び県レベルにおける保健医療施設の見学などを行います。また、研究発表会に参加して、タイと日本の医療・看護の違いについてディスカッションを行います。

文化や習慣に触れることで、 価値観が広がりました。

森田 絵万
MORITA Ema
第17回(2019年度)卒業
愛知県/金城学院高校出身



医療とともに文化や習慣も見てみたいと思い、タイのマハサラカム大学の短期留学に参加しました。訪問した病院の透析室では、日本同様、生活習慣病の増加が問題になっていることを肌で実感しました。また、村の家庭訪問へ同行した際には、医療従事者以外の方々が村保健ボランティアとして地域医療を支えていることに、コミュニティのつながりの強さと人々の温かさを感じました。医療だけでなく、その土地の文化や習慣にまで触れたことで、価値観を広げることができました。今後も視野を広く持って学び続けたいです。



その他の活動

オンライン交流プログラム(OCP)

ケース・ウェスタン・リザーブ大学で日本語を履修している学生とオンラインで交流するプログラムです。お互いに学んでいる言語を使いながら、普段の生活の中で気軽に国際交流を始めることができます。



国際交流ボランティア

マハサラカム大学(MSU)からの1週間の留学生受け入れに際し、ウェルカムパーティーの企画や留学生向けの講義への参加、施設見学への同行などに関わる国際交流ボランティアの募集があります。ボランティア学生は、食事会などを通じてMSUの学生と交流を深め、お互いの文化を知り、同じ看護学生として国を超えた友情を育む機会を持つことができます。留学生との交流を通じて、短期留学や海外での医療に興味を持ったという学生の声も多く寄せられています。



大学院 看護学研究科(修士課程)

より専門性の高い
看護職者の養成を通して、
看護学の発展に貢献していく。

本大学院では、看護職者として、より専門性を高めるための高度な知識と技術、卓越した実践力を養成。看護の現場でさまざまな課題に直面したときの学びの場でもあり、専門看護師や診療看護師などへのさらなるスキルアップをめざす場でもあります。時代のリーダーとなる人材、さらなる深い学びを探究する教育者や研究者を育て、社会に輩出することで、看護学の発展に貢献します。

教育目標

高度な知識・技術と卓越した実践能力を持つ高度専門職業人を育成する。	看護の質向上に寄与する研究・教育・管理能力を持つ高度専門職業人を育成する。
国際的視野を持って、看護・看護学を探究しつづける人材を育成する。	看護学の学問的発展に寄与できる研究者・教育者を育成する。

カリキュラムの特色

社会で活躍する人々を積極的に受け入れるとともに、多様化する学生のニーズに応えられるよう教育・研究を5つの分野に分けています。2009年に「専門看護師[CNS]コース」を開設、2013年度に「診療看護師[NP]コース」を開設し、医師と連携・協働して安心・安全な医療を効果的に提供できる能力を持った診療看護師(NP)の育成を始めました。

スペシャリスト育成の道筋			
大学卒業生	専門知識の深化 学術応用	修士の学位	
短期大学卒業生	卓越した実践力 高度な技術力 国際的視野		
専門学校卒業生			
社会人	知識量の増大 再教育		
			高度な実践者
			次代の看護を担う研究者
			未来のリーダー

教育研究分野等		
教育研究分野	専攻領域	コース
基礎看護学分野	看護管理学	修士論文
母子看護学分野	母性看護学	
成人・老年看護学分野	慢性看護学	
精神・在宅・地域看護学分野	精神看護学 在宅看護学 地域看護学	
高度実践看護学分野	感染看護学	修士論文 高度実践看護師(専門看護師[CNS])
	臨床実践看護学	修士論文 高度実践看護師(診療看護師[NP])

修士論文コース

修士論文コースは、8つの多彩な専攻領域を設置し、看護実践者の研究能力の向上と看護教育・管理に貢献できる看護職者の質的向上をめざした教育を行っています。授業は、働きながら勉学を続けることができるよう、平日の夜間や土曜日などに開講しています。

うまく表現できない疑問を
ゼミを通して明確な言葉に。

上里 佳那子 UESATO Kanako

JICA海外協力隊として中米の保健事務所に赴任した際、地域の人々と協働するためには地域看護の視点が必要だと感じ進学を決めました。進学当初は、自身の疑問を言葉でうまく表現できませんでした。ゼミを通して言葉にできるようになり、研究を進める過程が日々学びになっています。

高度実践看護師(専門看護師[CNS])コース

専門看護師とは、日本看護系大学協議会が定める所定の単位数を取得後、日本看護協会の行う専門看護師認定審査に合格し、特定の専門看護分野において卓越した看護実践能力を有することが認められた者です。本コースは、「感染症看護」分野の認定審査を受けられます。

現場の感染対策における
改善策を見つけるために。

坂田 美樹 SAKATA Miki 2005年愛知医科大学卒業

感染管理認定看護師として病院の感染対策を担っていたときに、人工呼吸器に関連するサーベイランスを行う上で感じた疑問。その改善策の介入の糸口が見つければという思いで進学しました。さまざまなバックグラウンドを持つ履修生同士での意見交換や情報共有はとても刺激的です。

高度実践看護師(診療看護師[NP])コース

本大学院(臨床実践看護学領域)は、特定行為研修機関として指定を受けており、修了後は同研修者として厚生労働省に報告します。また、日本NP教育大学院協議会が実施する「NP資格認定試験(プライマリケア・クリティカル)」の受験資格が得られます。

診療看護師としての役割を
意識して学べる講義が魅力。

戸谷 信雄 TOTANI Nobuo 2008年愛知医科大学卒業

本コースの魅力は、プライマリ領域だけでなく、クリティカル領域も学ぶことができること。特定行為や臨床推論、病態、薬理などさまざまな講義が行われますが、診療とケアを統合する中で、看護師として何ができるか、診療看護師(NP)としての役割は何かを常に意識して学んでいます。

昼夜開講制・長期履修制度

医療等の現場で活躍する人々が退職や休職をしなくても受講できるよう、配慮しています。また、2015年度からは、職業等を有している人を対象として、長期履修制度を導入しています。図書館や学内ネットワークシステムの夜間利用等、社会人学生が学修しやすい教育・研究環境を整えています。(高度実践看護師(診療看護師[NP])コースは、主として昼間開講となります)

受験資格情報

学士の資格を有していない人にも大学院への道が開かれています。短期大学や専門学校を卒業された方であれば、事前に実施する受験資格審査を受けていただき、認定されれば受験が可能となります。



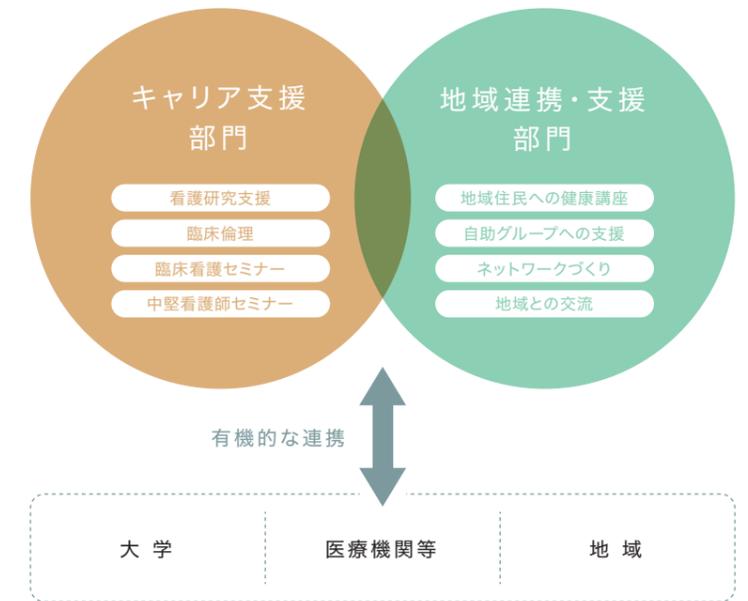
看護実践研究センター

看護職者へのキャリア支援、
地域健康支援活動を通して、
社会が求める看護実践を発展。

看護実践の開発と良質の看護を社会に提供することを目的に、社会が求める看護実践の発展のために、人材育成、地域住民へのセミナーなど、さまざまな支援活動を行っています。

2つの部門による支援活動

愛知医科大学看護実践研究センターは、看護実践の開発とともに良質の看護を恒常的に社会へ提供していくことをめざして、2008年4月に愛知医科大学看護学部附属されました。本センターには、キャリア支援部門、地域連携・支援部門の2部門があり、大学、医療機関等(臨床)、地域との有機的な連携を基盤として、看護実践の開発に関わる教育・研究支援事業、地域住民や専門職に対する生涯学習事業、健康増進のための支援事業などを行っています。



2022年度活動実績

キャリア支援部門		
月	行事名	テーマ
6月	看護研究支援セミナー基礎編	看護研究とはじめ ～研究を臨床に活かす～
7月	看護研究支援セミナー実践編	インタビュー調査の基本
	臨床看護セミナー	看護のためのフィジカルアセスメント ～根拠に基づいた看護実践に活かす～
9月	特別セミナー	アバンス・ケア・プランニング(ACP)支援における看護師の役割
11月	中堅看護師セミナー	中堅看護師に必要なリーダーシップとコーチング
12月	臨床倫理学習会	看護倫理 A TO Z ～基礎からコロナ時代の実践まで～

地域連携・支援部門		
月	行事名	テーマ
8月	長久手市大学連携推進ビジョン4Uワーキング	「ダンボールでお弁当作っちゃおう♪」～みんなの体をつくる大事な栄養とお弁当のバランス～ 長久手子ども食堂 第2弾
	長久手市大学連携推進ビジョン4Uワーキング	「学生によるBLSオンライン講習会」～大切な人を守るために知っておきたい一次救命処置～
11月	大学コンソーシアムせとカレッジ講座	フレイル予防で人生100年時代を元気に生き抜こう!
	長久手市大学連携推進ビジョン4Uワーキング	「防災サバイバルフェス2022」防災を考える
3月	愛・ながくて夢ネット研修会	高齢者のこころの変化に気づくサイン ～うつ・認知症・せん妄の違い～



充実した学びをサポートする多彩な施設。
 ここには、仲間と共に看護の道を志す意欲を刺激し、高度な看護実践能力を育むための環境があります。



N103 実習室 (4号館 看護学部棟)

妊娠・出産を迎える女性と生まれたばかりの赤ちゃんへの看護技術、さらに小児に対する看護技術を修得する実習室です。診察台や沐浴槽など大学病院で使用している実際の機材やモデル人形を用いて学びます。



N205 実習室 (4号館 看護学部棟)

洗髪やベッドメイキングなど、基礎看護学領域の演習を行う実習室です。床頭台やオーバーテーブルなど病院における生活環境に近い演習ができるようになっています。ベッドも多く配置しているため、待ち時間なく演習ができます。この部屋では主に、血圧測定や聴診など看護の基礎技術を学びます。



学生ホール (3号館 基礎科学棟)

看護学部の学生が利用できるフリースペースです。授業の空き時間や予習や復習などの自習時、一人ではできない問題やグループ課題をすることは、友人と教え合いながら勉強できます。コピー機、電子レンジ、ポットなどが揃っています。



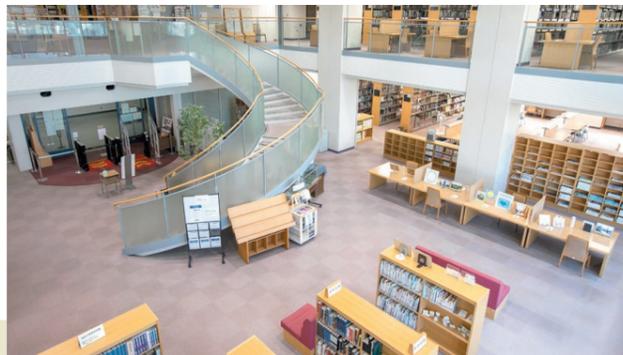
N201 講義室 (4号館 看護学部棟)

AVシステムを装備し、多人数の講義に対応できる半円形のひな壇式講義室。スクリーンが2つあるため、どこに座ってもスライドがしっかり見えます。さまざまな授業で使用しています。



総合学術情報センター(情報基盤部門) (1号館)

多数の端末を揃えているため、情報関連及び語学関連の授業のほか、レポートや課題、資料作成などの自主学習にもパソコンを利用できます。ポスターを印刷するための大判プリンタや高速プリンタなど、ICT環境に対応した情報機器を整備しています。



総合学術情報センター(図書館部門) (1号館)

「教育支援・研究支援・診療支援」を目的とした専門図書館のため、医療や看護関係の専門書が充実しています。授業の復習や自習、教科書には載っていない詳しい内容を知りたいときや、静かで落ち着いた環境で集中したいときに便利です。

勉強だけの学生生活ではもったいない。
 同じ趣味を持った仲間と充実した時間を満喫しよう。

Pick Up アンサンブル同好会

部員全員が楽しむために工夫して活動しています。

曲選びや編曲は、部員の意見を聞いて部員全員が楽しめるように工夫しています。私たちは、難しい環境の中でも、どのようにアンサンブルをしていくかを常に考えています。コロナ禍で思うように活動できなかったときはハンドベルを始め、編成に困ったときは編曲で対応しました。逆境が多い同好会ですが、部員を増やしてアンサンブルの幅を広げていきたいです。



MARUYAMA Saneka 丸山 情加
 3学年次 愛知県/春日井東高校出身



「音楽」は、文字通り「音を楽しむ」と書くように、人数は少ないですが、楽しんで活動することを心がけています。

クラブ & 同好会 一覧

- | | | |
|---|---|--|
| <p>クラブ</p> <ul style="list-style-type: none"> 合気道部 アイスホッケー部 弓術部(アーチェリー) 弓術部(和弓) 軽音楽部 剣道部 硬式庭球部 硬式野球部 ゴルフ部 サッカー部 水泳部 スキー部 | <p>同好会</p> <ul style="list-style-type: none"> ACSIS (Aichi-Clinical-Skills-Improving-Society) アンサンブル同好会 棋道同好会 | <ul style="list-style-type: none"> ボード部 ソフトテニス部 東洋医学研究会 バスケットボール部 バドミントン部 バレーボール部 ハンドボール部 HIAMU (Heart In Aichi Medical University) ボウリング部 ラグビーフットボール部 陸上競技部 ワンダーフォーゲル部 卓球同好会 Medical Science Club |
|---|---|--|



季節が巡るたびに成長していく学生たち。
 ここで過ごす時間はかけがえのない財産です。

4 APRIL	●入学式 ●新入生ガイダンス ●新入生研修 ●定期健康診断	
5 MAY		
6 JUNE	●キャンドルセレモニー (2学年次生)	
7 JULY	●前学期定期試験	
8 AUGUST	●夏季休業 (8月上旬～9月中旬)	
9 SEPTEMBER	●後学期ガイダンス	
10 OCTOBER	●総合防災訓練	
11 NOVEMBER	●医大祭	
12 DECEMBER	●冬季休業 (12月下旬～1月上旬)	
1 JANUARY	●後学期定期試験	
2 FEBRUARY	●春季休業 (2月中旬～3月下旬)	
3 MARCH	●卒業証書・学位記授与式	

Pick Up /

キャンドルセレモニー



看護師になる決意を表明する式典です。家族、先生、医療従事者の前で自分がめざす看護師像を発表します。

在学生から見た 看護学部 My Campus Life

チーム医療を担う一員として
目標とする救急看護に近づける場所。

医療に興味を持ったきっかけはテレビ番組でした。チーム医療で助け合いながら命を救う看護師の姿に惹かれたからです。大学に隣接する病院には、高度救命救急センターやドクターヘリが設置されていて、私がめざす救急看護を学べると思いました。看護学部のパンフレットで知った診療看護師(NP)も私の決意を固めてくれた存在です。入学前に感じた、先生と学生との距離の近さや丁寧さも含めて安心して学べる環境だと思います。

若林 瑚々夏
WAKABAYASHI Kokona
三重県
三重高校出身



1
学年次

愛知医科大学看護学部の魅力を知りたいときは在学生に聞くのが一番。
1学年次から4学年次までの先輩たちの声を集めました。

困ったときや悩んだときに
フレンドリーで相談しやすい先生がいる。

中学生の頃からER看護師になりたいと思い、高度救命救急センターがある愛知医科大学なら、医療の最前線を体感しながら学べると思い入学しました。1学年次の後学期になると専門的な授業が増え、知識の定着・活用が難しくなりました。そんなときに支えになったのが先生方のフレンドリーさです。気軽に相談に乗っていただける環境は、新しいことを学んでいく上でとても重要。おかげで自身の技術の成長を日々実感しています。

佐土根 稜凱
SATONE Ryoga
愛知県
名城大学附属高校出身



2
学年次

水泳部マネージャーの経験を通じて得た
つながりとコミュニケーション能力。

頑張った分だけタイムとして成果が見える水泳部に入部しました。隣県出身のため知り合いがゼロからのスタートでしたが、水泳部の活動を通して医学部・看護学部の友人や先輩・後輩とのつながりを得ることができました。また、マネージャーを経験したことでサポートすることの重要性を学びましたし、人と人とをつなぐコミュニケーション能力も身につきました。スイマーの成長を肌で感じられることもマネージャーの魅力です。

小倉 志織
Ogura Shiori
静岡県
浜松市立高校出身



3
学年次

大学に通いながら病院の雰囲気や
看護師の仕事を知ることができる。

看護師として働く母の姿を見て、困っている人を助けられる看護師になりたいと思うようになりました。大学では、最先端の医療や最新の設備の揃った病院で実習ができ、大学で学びながら病院の雰囲気を感じられます。また、病院でアルバイトができる点も仕事をより知ることができるメリットです。将来は、周囲の人を笑顔に、そして、検査や病気、けがで不安に思っている患者さんを安心させてあげられるような温かい看護師をめざします。

山本 結葉
YAMAMOTO Yuha
愛知県
国府高校出身



1
学年次

勉強面も一緒に過ごす時間も
自分を高めてくれる仲間の存在。

友人はなくてはならない存在です。空きコマや昼休みに一緒に過ごす時間は楽しく、勉強面ではお互いに足りない部分を教え合うことができます。何より、演習や実習時には、良かった点も良くなかった点も振り返りとして共有することで多くのことを吸収できます。実習で活かすことのできた技術、反対にもう少し努力できたなと感じる技術など、お互いの学びを自分の力として蓄えられるのは仲間がいるからこそできることです。

杉山 瑞葵
Sugiyama Mizuki
愛知県
小牧南高校出身



2
学年次

日々の講義の学びが
国家試験対策につながっている。

看護学部の良さは、先生と学生との距離が近いこと、わからないことがあれば気軽に相談できることです。また、国家試験のための模試では、結果をアドバイザーの先生と振り返り、アドバイスをいただけます。さらに、講義の中で国家試験に頻出しやすいところを教えてもらえたり、学習した範囲から試験問題を出題していただいたりするため、普段の講義から国家試験を具体的にイメージしながら学ぶことができます。

浅野 紗衣
Asano Sae
愛知県
天白高校出身



4
学年次

CAMPUS LIFE

キャンパスライフ

高い看護技術が身につく最先端の設備が整ったキャンパス。
この場所から、あなたの充実したキャンパスライフが始まります。



看護学部棟



4号館(看護学部棟)

- N201 講義室
- N103 実習室
- N205 実習室

3号館(基礎科学棟)

- 学生ホール
- 就職情報コーナー

2号館

- 研究棟



大学本館



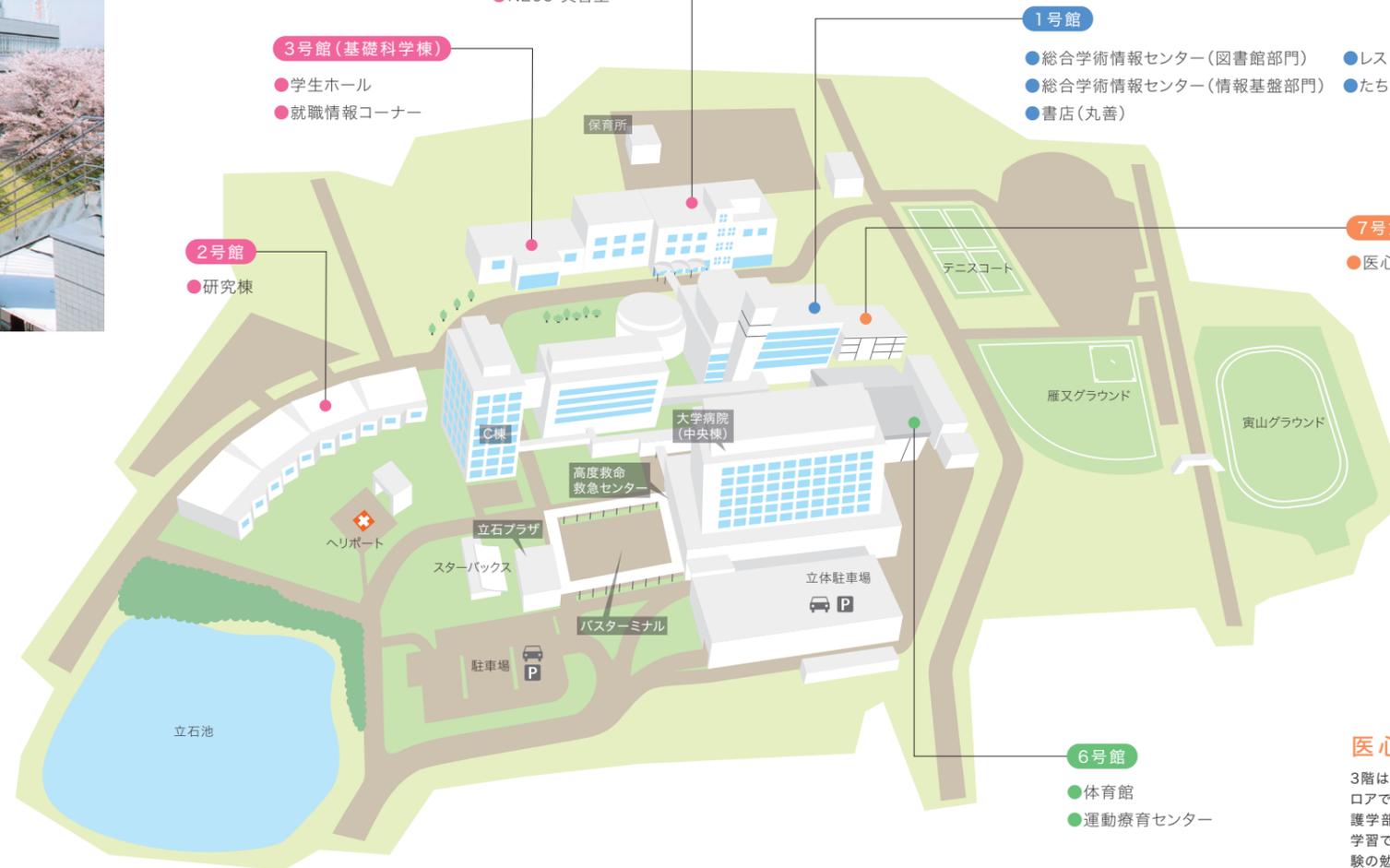
たちばなホール

各種イベントや行事などが開催されます。500人の収容が可能です。



レストラン「オレンジ」

大学をはじめ病院や一般の方も利用できるカフェ風の食堂。栄養バランスの取れたメニューが魅力です。2023年4月にリニューアルされ、レストラン営業後も午後9時まで自習スペースとして利用が可能です。



大学病院にも
便利な施設が充実しています。



スターバックス

人気の「スターバックスコーヒー」が、2022年9月に立石池のほとりにオープン。学生のみならず、周辺に広がる四季折々の風景を眺めながら、憩いの場として幅広くご利用いただけます。



郵便局

郵便利用やお金の振り込み・引き出し、そんなときは病院内の郵便局が便利です。



セブン-イレブン

学生や教員、入院患者やお見舞いの方など、利用者を想定した商品が豊富に揃っています。



立石プラザ

フードコート、コンビニが入り、バスの待合空間として利用できます。



バスターミナル

病院に隣接したバス専用のロータリー。看護学部棟まで雨に濡れずに移動できます。



体育館



運動療育センター

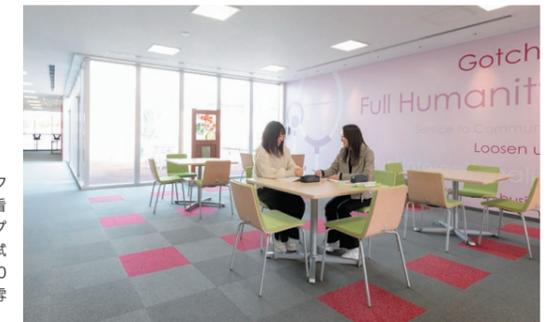


雁又グラウンド



医心館

3階は看護学部、2階は医学部のフロアで、1階は共同スペースです。看護学部と医学部の学生がグループ学習で利用したり、テストや国家試験の勉強で使ったりしています。10人程度で利用できる落ち着いた雰囲気個室もあります。



奨学制度

成績優秀者学納金減免制度

一般選抜試験成績上位者100名(学校推薦型選抜及び社会人等特別選抜合格者の奨学試験受験者を含む。)のうち入学した者には、初年度の教育充実費及び実験実習費を全額免除します。また、在学中成績の優秀な者には、翌年度前学期分の教育充実費及び実験実習費を全額免除します。特に優秀と認められる者については、後学期分についても全額免除します。

※その他、日本学生支援機構奨学金、日本政策金融公庫(国の教育ローン)なども利用できます。
※奨学制度は変更になる可能性があり、将来にわたって制度が継続する保証があるものではありません。

奨学金制度のおかげで 演習や実習に集中できました。

最新の設備が揃った愛知医科大学病院での実習が魅力で入学しました。入学後は、学費や生活費を補うためにアルバイトをしてきましたが、3年生になると演習や実習がメインとなるため、勉強する時間をしっかり確保する必要があり、アルバイトを減らさざるを得ませんでした。しかし、大学病院からの奨学金制度を利用することで、金銭面を気にすることなく、演習や実習に臨むことができるようになりました。現在は、講義や演習で身につけた知識と技術を各領域の実習で実践できるように、もう一度復習し直すことに力を入れています。

SUGIURA Rina 杉浦 莉奈
4学年次 愛知県/一宮南高校出身



愛知医科大学病院看護学生奨学金

3学年次からの制度で、本学部卒業後に愛知医科大学病院への就職を条件として貸与します。募集人数は3学年次、4学年次合わせて100名程度。貸与額は月額5万円×2年間で計120万円です。なお、「貸与を受けた額(総額)×継続勤務した月数÷貸与を受けた月数」の条件で、返還が免除になるため、2年間借りた場合、2年間勤務すれば全額免除されます。また卒業後、助産師になるために助産学校や助産学専攻科に進学した学生はもう1年間、大学院修士(博士前期)課程に進学した学生は、追加で2年間の貸与を受けられます。(返還免除条件は3年間または4年間の勤務となります)

Q & A

ここでは、よくいただく質問をご紹介します。
他にもわからないことがあったら、いつでもお気軽にご相談ください。

Q.1 大学内を見学できますか？

平日に大学見学をすることができます。事前に電話(平日8:30~17:00)で見学の予約をお申し込みください。

Q.2 過去問題を いただきたいのですが？

過去2年間分の入試問題を提供しています(解答はありません)。ホームページに掲載している請求方法をご覧ください。進学相談会やオープンキャンパス時にも配布しています。



Q.3 保健師の国家試験受験資格は 取得できますか？

保健師課程(15名選択制)を履修した場合のみ取得できます。2学年次の年度末までに保健師課程として必要な修得すべき単位数をすべて修得又は修得見込であることが必要となり、2学年次の年度末に履修希望者を募集して選抜します。

Q.4 一人暮らしを考えているのですが、 近くにアパートなどはありますか？

本学があるのは大学が多数点在する学園都市エリア。学生向けマンションやアパートがバリエーション豊かに揃っています。
※本学に学生寮はありません。

Q.5 授業終了後に勉強ができる所は ありますか？

7号館(医心館)にあるセミナー室が午後10時まで利用できます。また、総合学術情報センター(図書館部門)も、平日は午後10時まで、土日・祝日は午後6時30分まで利用できます。また、レストラン「オレンジ」もレストラン営業後より自習スペースとして利用できます。
※ホームページをご確認ください。

Q.6 勉強や友人関係で悩んだ時、 困った時はどうしたらいいですか？

「アドバイザー制度」を導入しており、教員による勉強や学生生活に関する指導・助言を行っています。また、「学生相談室」では、臨床心理士の資格を持った専門カウンセラーが相談・カウンセリングに応じています。

Q.7 自動車やバイクで通学できますか？

自動車・バイク通学は、所定の手続きを行い、許可を受ければ学内の駐車場(有料)が利用できます。
※入学年度の4月は自動車通学できません。

Q.8 大学生活中に 事故等でケガをした場合の 補償制度はありますか？

大学内や実習先での傷害事故、賠償事故や感染事故(針刺等)に備えて、入学時に日本看護学校協議会共済制度(WILL)へご加入いただけます。

4年制大学卒業・社会人の方

社会人等特別選抜

地域・社会に開かれた大学として、高い志を持つ人材を幅広く受け入れています。

22歳以上で社会人経験のある方、4年制大学を卒業あるいは卒業見込みの方を対象とした制度です。
本制度で入学された人たちは、社会人の経験を活かして学生たちのリーダー的な存在として活躍しています。

海外で不安を感じている患者さんが 安心できるように支援したい。

ISHIZUKA Tomoka 石塚 友芽
2学年次 立命館大学出身

以前、大学では文学部に所属し言語や文化について学んでいました。看護師をめざそうと思ったきっかけは、中国に留学中、体調を崩して病院に行った時に日本人の看護師さんが、言語の壁で緊張していた私に優しく対応してくださったことです。その後の就職活動で、人に寄り添い役に立つ仕事に就きたいという気持ちが強くなり、看護師をめざそうと決めました。今は、隣接する大学病院で質の高い実習を受けられることがモチベーションになっています。今後の目標は、海外で不安を感じている日本人の患者さんが安心して医療を受けられる支援をすることです。



お問い合わせ/看護学部学生支援課入試係 TEL:0561-61-5412(直通) E-mail:knyushi@aichi-med-u.ac.jp

緑豊かな自然と
快適な生活環境が融合する

長久手市

名古屋市東部と隣接し、名古屋の中心部へのアクセスが良好な長久手市。市内にはリニモが通り、地下鉄への乗り換えが便利で、市内の移動は循環バスが支えています。さらに、高速道路のインターチェンジが整備され、車のアクセスも抜群。そうした都市化が進む一方で、広大な敷地を持つ自然豊かな公園が点在し、大型商業施設のほか教育・文化施設も多く、若い世代には文教・芸術のまちとしても人気のエリアです。

ショッピング施設が充実して便利!

街がきれいで暮らしやすい!

<p>A 藤が丘駅</p>  <p>地下鉄東山線とリニモの始発駅。駅前には暮らしに役立つ施設が揃っています。</p>	<p>B リニモ</p>  <p>リニモ沿線には大学が集まっており、多くの学生が利用しています。</p>	<p>C 立石池</p>  <p>池の周辺には桜の木が立ち並び、花見スポットとしても人気です。</p>
<p>D イオンモール長久手</p>  <p>多数の専門店や飲食店、さらに映画館も入る大型ショッピングモールです。</p>	<p>E 長久手温泉ござらっせ</p>  <p>農産物販売所も併設された複合型日帰り温泉。愛知医科大学生だけの学割もあるから行かなきゃソン!</p>	<p>F IKEA長久手</p>  <p>東海地区初店舗として2017年10月にオープン。優れたデザインと機能性を兼ね備えた家具や雑貨で高い人気を誇っています。</p>

先進の医療を人と社会と未来へつなぐ

愛知医科大学 沿革			
昭和46年(1971年)12月25日	愛知医科大学(医学部医学科)設置認可	平成15年(2003年)11月27日	大学院看護学研究科設置認可
昭和49年(1974年)5月30日	新附属病院使用許可	平成16年(2004年)4月1日	医学教育センター設置
昭和49年(1974年)9月9日	高等看護学院設置認可 (1976年9月20日 看護専門学校に改称)	平成17年(2005年)3月31日	視聴覚教材センター廃止
昭和54年(1979年)7月1日	附属病院救命救急センター開設	平成17年(2005年)4月1日	病院名を愛知医科大学病院と改称
昭和55年(1980年)3月26日	大学院医学研究科設置認可	平成20年(2008年)4月1日	総合医学研究機構設置
昭和56年(1981年)4月23日	情報処理センター設置	平成20年(2008年)4月1日	臨床試験センター設置
昭和58年(1983年)4月1日	加齢医学研究所設置	平成20年(2008年)4月1日	先端医学・医療研究拠点設置
昭和58年(1983年)6月1日	メディカルクリニック開設 (2022年6月1日 眼科クリニック MIRAIに改称)	平成20年(2008年)4月1日	看護実践研究センター設置
昭和58年(1983年)12月21日	附属動物実験施設設置 (1988年4月1日 動物実験センターに改称)	平成22年(2010年)4月1日	総合医学研究機構改組 (動物実験センター、核医学センター、研究機器センター、臨床試験センターを同機構の部門として統合)
昭和62年(1987年)10月1日	運動療育センター設置	平成24年(2012年)1月4日	長久手市市制施行に伴う本法人所在地名地番変更 (愛知県長久手市岩作雁又1番地1に変更)
昭和63年(1988年)4月1日	視聴覚教材センター設置、核医学センター設置、研究機器センター設置、分子医科学研究所設置	平成24年(2012年)3月31日	先端医学・医療研究拠点廃止
平成5年(1993年)6月16日	産業保健科学センター設置	平成24年(2012年)4月1日	先端医学研究センター設置
平成6年(1994年)2月1日	特定機能病院として承認	平成26年(2014年)11月1日	災害医療研究センター設置
平成8年(1996年)3月28日	高度救命救急センターに認定	平成27年(2015年)4月1日	国際交流センター設置、シミュレーションセンター設置
平成11年(1999年)12月22日	看護学部設置認可	平成28年(2016年)4月1日	先端医学研究センター廃止、研究創出支援センター設置
平成13年(2001年)6月16日	薬毒物分析センター設置	平成29年(2017年)4月1日	医学情報センター(図書館)廃止、情報処理センター廃止 総合学術情報センター設置
平成14年(2002年)1月1日	学際的痛みセンター設置	令和3年(2021年)3月17日	メディカルセンター使用許可
平成14年(2002年)3月31日	看護専門学校廃止		

AMU NEWS

「成績優秀者学納金減免制度」の対象者を
2024年度入学者から拡充します。

対象者 **50名 ▶ 100名**

※詳しくはP31をご覧ください。

愛知医科大学看護学部を知る絶好のチャンスです。

<p>オープンキャンパス</p> <p>2023年度オープンキャンパスでは、「学部紹介」や「看護体験」、「在学生との交流」などさまざまな企画を予定しています。最新情報は、本学ホームページを随時更新いたしますのでご確認ください。</p> <p>2023 第1回 7/29(土) 2023 第2回 8/11(金・祝)</p>	<p>体験入学 <small>要事前申し込み</small></p> <p>「体験授業」、「体験演習」、「施設見学」などのプログラムを予定しています。開催日の2カ月前頃から参加受付予定です。申し込み方法の詳細は決まり次第、本学ホームページでお知らせします。</p> <p>2023 第1回 12/23(土) 2024 第2回 3/22(金)</p>
	

日程、内容等に変更が生じる場合がありますので、ホームページにてご確認ください。